

さまざまなニーズにこたえる

# 防災教育教材・啓発資料作成の コンサルティング

いつどこで自然災害が起こるかわからない中、家庭、学校、職場のどの状況においても防災教育や防災啓発の重要性は高まる一方ですが、期待される成果に対しどのような教材を使えばよいか分からない等の課題があります。

当社では、ニーズにそった教材・啓発資料をご提案することで、皆様の防災教育・啓発活動のサポートをいたします。

## ◆防災教育教材・啓発資料

当社では、目的・要望に応じた防災教育教材・啓発資料をご提案いたします。

### 防災教育教材・啓発資料の例

- ・地域の災害の歴史本
- ・自主防災組織の防災ガイド
- ・各家庭の防災ハンドブック
- ・外国人を対象にした防災の手引き
- ・防災ゲーム（かるた、カードゲーム、すごろく等）
- ・小学校・中学校・高校教員を対象にした防災教材…等



## 防災教育教材作成支援のフロー

### ステップ1

#### 打合せで要望を詳しく把握

打合せで具体的に困っていることや要望をお伺いします。

### ステップ2

#### 検討・企画提案

事前に伺った要望に沿った教材の企画書を複数ご提案します。

### ステップ3

#### 試作検討・打合せ

試作版を作成し、打合せを重ねる中で、完成イメージを共有・具体化します。

### ステップ4

#### プロトタイプ実践

プロトタイプを用いて試行し、改善点を洗い出します。

### ステップ5

#### 改善・完成

オプションで紹介資料や解説書の作成も可能です。

当社がこれまでに行ってきた、防災教育教材・啓発資料の作成支援の一部をご紹介します。

## ◆災害経験をもとにした防災啓発冊子の作成

### 【背景】

地域のコミュニティに、防災・減災への関心や意識を高めるため、災害教訓や体験を活かしたい。

### 【コンサルティング内容】

災害経験のある住民を対象にヒアリングを行い、被災者の生の声をエピソード集としてまとめた。

（事業名：内閣府2019年度地域の防災力向上の観点から  
仙台防災枠組の実施に関する調査業務）



内閣府「一日前プロジェクト」エピソード集

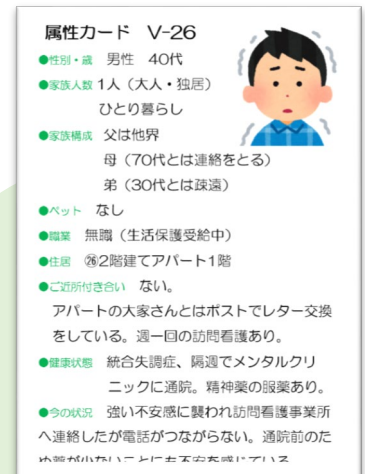
## ◆EVAG福祉編の教材作成

### 【背景】

日頃、障がい者への理解を進めるために出前講座を行っている団体が、「防災」をテーマに講座を行うこととなったが、何をしたらよいか分からなかった。

### 【コンサルティング内容】

EVAG豪雨災害編をもとに、福祉編を作成した。具体的には、マップをより地域に近い構造に変更し、精神障がいをもつ属性カード※を作った。さらに、障がい者との接点をもつ設定を属性カードに与えるため「役割カード」を追加することで、より障がい者について考えることができる教材を作成した。



属性カード：EVAGタウンの住民の設定（性別、職業、健康状態等）が書かれたカード

## ◆国際協力を通じた 防災教材普及啓発コンサルティング

### 【背景】

リスク評価を行うにあたってハザードマップの作成・普及を進めることになったが、その国では地図に対する教育が十分でなかったため、ハザードマップの作成支援だけ行っても、今後、アップデートできないという持続性に課題があった。

### 【コンサルティング内容】

現地の教員やコミュニティリーダーが活用し、子どもたちや地域住民が地図や災害の基本的な知識を学ぶことができる副読本を作成した。その他、現地のコミュニティリーダー、教員や行政職員などを対象に活用法の研修を行った。



アフガニスタンプロジェクト（日本NGO  
連携無償資金協力）にて作成した副読本

